



Title	詞林 第35号 伊井春樹教授御退官記念特集号 表紙/目次
Author(s)	
Citation	詞林. 2004, 35
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/67510
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

詞林

SHIRIN VOL.35 (2004年4月)
伊井春樹教授御退官記念特集号

第三十五号

三十五号の発刊に寄せて

伊井 春樹 (1)

「山がつゝめく光源氏」
「須磨流離の姿」
岡田ひろみ (3)

「玉髪の裳着」
「養女となる次第」
倉田 実 (14)

「柏木不在の論理」
「柏木・弁少将の機能と夕霧・弁少将の対峙の構造」
中井 賢一 (32)

「伝国冬・本源氏物語の世界」
「藤裏葉巻をめぐつて」
越野 優子 (59)

「石清水物語」の後日談に示される
「不義の子」の可能性とその意義
井 真弓 (77)

「三巻本『枕草子』の和歌」
「定子と清少納言の交流を中心に」
佐藤 雅代 (90)

「定家の百首歌における『有明』」
「四季歌を中心にして」
細川知佐子 (100)

第三十二号目次 (110011年四月)

〈小特集 中村本『夜寝覚物語』〉

中村本『夜寝覚物語』の「夢」の論理 藤井由紀子

中村本『夜寝覚物語』における幸福的結末の論理 中井 賢一
—第一「予言の表現と「結構」としての明石御方物語—

『落窓物語』・現実への志向
—衣の記述を視座として— 鈴木真理子

光源氏の「琴の琴」

—第一部における— 和田 美香

中村本『夜寝覚物語』最終場面の意味について 中川 照将
—改作本『寝覚』は「幸福」なる物語であるか—

隨心院藏『峯殿詠歌集』考 海野 美介

"Fence" as metaphor in Heian literature. Part 2
—比隣の「垣」(—) Teresa Martinez Fernandez

八代和歌抄切の検討と解釈
—中世散逸私撰集の一考察— 井 真弓

第三十四号目次 (110011年十月)



伊 井 春 樹 教 授 近 影